

2014 年度メディアセンター事業報告

1. 組織目的

立教大学の教育研究情報基盤を構築運用する。

2. 事業方針

ICT¹基盤の整備と運用、及び、学習・教育・研究活動における ICT 利活用支援を通して、本学の教育効果と研究成果の向上に努める。

3. 事業報告

(1). コンピュータ教室の整備と運用

- ① PC 教室(池袋 7、新座 4)、語学教育用 PC 教室(池袋 6、新座 6)、PC 常設演習室(池袋 14、新座 2)を運用した。
- ② PC 教室(池袋：8303/8304 教室、新座：822 教室)の更新を行った。
- ③ PC 常設演習室(池袋：D601/D602/D603 教室、新座：841/849 教室)の更新を行った。
- ④ PC 常設演習室(6 号館 6 教室分の教室)の新設を行った。

(2). 一般教室マルチメディア機器の整備と運用

- ① 一般教室(池袋 221、新座 89 教室)マルチメディア機器を運用した。
- ② 遠隔授業(池袋一新座間)対応設備の授業運用支援をした。
- ③ 8 号館 PC 教室入口ディスプレイを運用した。
- ④ 会議室のマルチメディア機器を運用した。
- ⑤ 定期更新計画による設備更新を行った。
 - a. 9B01、9B02 教室視聴覚機器更新
 - b. 8101、8201、8202、8303、8304 視聴覚機器更新
 - c. 5322 教室 視聴覚機器更新
 - d. 11 号館 A101 教室 模擬法廷教室視聴覚機器更新
 - e. 新座 2/3/4 号館教室 AV 設備更新
 - f. 新座 6 号館ロフト教室改修
 - g. メディアセンター合同授業収録設備改修

(3). 図書館 ICT 設備の整備と運用

- ① 図書館での貸出ノート PC を運用した。
- ② ロイド内の図書館内 ICT 施設設備(PC200 台規模)を運用した。

¹ ICT (Information and Communication Technology) 情報通信技術

(4). メーカー・ラーニング・コモンズ、ラーニング・スペースの整備と運用

(5). ICT 関連貸出機器の整備と運用

- ① 教員向けに、授業用ノート PC 約 100 台やビデオカメラ等の貸出をした。ビデオカメラについては、授業として学生が撮影、編集、発表をするための補助をした。また、記録保存・フィードバック用として録画ダビングサービスを行った。
- ② 学生向けに、約 940 台のノート PC の貸出をした。

(6). 教育研究用サーバの整備と運用

下記サーバを運用した。

- ① 立教大学 Web サーバ (広報課 Web サイト)
- ② 図書館システムサーバ (構築・運用、伴う機能改修)
- ③ WebClass システム (情報リテラシー教育等)
- ④ 授業支援システム (全授業対象)
- ⑤ 全カリ英語研究室: ALC ネットアカデミー2、スーパー英語 (RE0)
- ⑥ 英語ディスカッションセンター: 管理用サーバ等
- ⑦ 社会情報教育研究センター: 統計パッケージ用サーバ (SPSS, S-PLUS)、セミナー管理サーバ、社会調査士証明書発行システムサーバ、RUDA
- ⑧ 共生社会研究センター: 管理用サーバ、検索用サーバ
- ⑨ 経営学部ポートフォリオサーバ
- ⑩ 全学共通カリキュラム 英語副専攻システムサーバ
- ⑪ 教員個人サーバ (教員 3 名)
- ⑫ 教育用仮想サーバ基盤の提供 (教員 1 名)
- ⑬ 図書館・法務研究科院生室用オンデマンドプリンタサーバ
- ⑭ 立教時間サーバ
- ⑮ 大学情報データベース

(7). ネットワークの整備と運用

- ① インターネット接続サービスを運用した。
- ② キャンパス内の公衆無線 LAN 環境を運用した。
- ③ 学術認証フェデレーションの運用を行った。
- ④ 有線・無線 LAN の運用をした。
- ⑤ 以下の有線・無線 LAN の設計構築した。
 - a. 新座プール新設に伴う有線・無線 LAN の設計構築。
 - b. 無線 LAN カバレッジホールへの追加設置 (ロイドホール、4 号館)
 - c. 新座 AV セグメント変更関連

(8). デジタルコンテンツ作成支援

- ① 授業、イベント収録配信支援をした。
- ② 「サイバーラーニング」システムを運用した。
- ③ 「オンデマンド授業」システム（対象授業 8 科目）を運用した。
- ④ オープンアクセスを推進した。（JOCW、iTunesU での配信）
- ⑤ 社会情報教育研究センター関連コンテンツを作成した。

(9). V-Campus プロジェクト

- ① 次期 6th を視野に入れたシステム化方針の検討を開始した。
- ② モバイル環境の整備により、学内コミュニケーションツールを充実した。

(10). その他

- ① 各種ヘルプデスクシステムを整理し、その効果を情報企画委員会に報告した。
- ② ITIL²運用をメディアセンターの他のシステム運用に拡張した。
- ③ 「私立大学情報教育協会」「大学 ICT 推進協議会」の連絡事務局を行った。
- ④ 「大学情報サミット」活動を行った。
- ⑤ 「社会情報教育研究センター」事務局業務を行った。

² ITIL(Information Technology Infrastructure Library)

ITサービスマネジメントのプロセス、品質が組織で採用されているかを証明するもの。英国規格BS15000。欧米では、政府の調達基準の1つ。システム運用のアウトソースを図る際の品質の評価基準としても機能